

風 からの (現場) フィールド

宮田守男

10月下旬、松本市ア
エナビスタで開催され
た、「ヒリギヤル」著者
に学ぶ・人育ての極
意・そこには法則があ
る」を聴講する機会が
あった。

著書「ヒリギヤル」

は、学年じりのギャル
が1年で偏差値を40上
げて、慶応大学に現役
合格した話というノン
フィクションだ。既に
120万部を超えるベ
ストセラーとなっている
。著者の坪田信貴さ
んは、青藍
義塾塾長
(通称・坪
田塾塾長)

人を育てる意識を高める事が 必要だと考えてみませんか

であり、自ら生徒を指
導する教育者でありな
から、日米をまたに掛
け、IT企業など創業
した起業家で、経営者
でもある。心理学を駆
使した指導法は、偏差
値を短期間で急激に上
げる事でも定評があ
る。

い。講演会場も、講演
開始1時間前には、多
くの女性が会場の椅子
に座り、メモノートを
用意しながら時間を過
ごしている。熱気を帯
びた会場の雰囲気は庄
倒される。大きな拍手
を受けながら、小走り
で会場入りした坪田さ

ん、心理学を前面の講
義が評判と聞き、注目
する。壇上のスペース
を左右一杯に使い、常
に聴講者の顔を見なが
らの講話スタイル。
アメリカの心理学者
クニーとマックパー
ランドが考えた20答
法。今回は、「私は、○

○だ」で始まる短い文
章を、5分以内にでき
るだけ多く書けとの課
題だ。回答が色々ある
よすがあいまいな質問
をして、それに対する
答えで深層心理を探ろ
うとする心理学の1つ
だ。これに答えていく
と、最初は自分の性別
や年齢、住んでいる場
所など変える事が難し
い表面上の事が上がっ
てくる。だんだん書い
ていくと、これまでど
の様に生きてきたか、
自分の本当の性格など
本来の自分が出てく
る。最後に近
づくと、普段
は抑えていた
意識していな
い欲求や悩みの、無意
識に近い「私」が出て
くる。描き出された短
所がわかったら、自分
の悪いところを改善す
る手法だ。
受験戦略の話ではな
く、人の「やる気」に
火をつける凄さを知っ
た講義内容だった。著

書「ヒリギヤル」の巻
末収録の坪田式人材育
成のためのテクニック
を地域の指導者は読ん
でほしい。地域を担
う、人材育成にも積極
的に採用してほしいと
願った聴講だった。
(NPO法人信州地域
社会フォーラム理事・
白馬村森上)



坪田式講義、誰もが人を育てる技を
身に付けなくてはと考えさせた内容だ